

■江南市議会議員 市政レポート NO. 22■

山としひろ



31歳、未来への責任！

～「ベッドタウン」から「生活都市・江南」へ～

私の思いを知ってください。

この4年間、市議会議員としてすべての議会で質問に立ってきました。子どもの貧困問題、自殺予防、保育園の民間委託反対、非正規職員の待遇改善、情報公開、コンプライアンス（法令遵守）、男女共同参画、……誰も取り上げない課題も数多く質問し、「1ミリでも市政を動かしたい」と訴え続けてきました。

「江南市は何の特徴もないまちだ」と言われます。私は現在31歳。江南市の未来を担う「責

任世代」として、江南市を寝に帰るだけの「ベッドタウン」から、子どもから高齢者まで誰にとっても暮らしやすい「生活都市・江南」へと変えていきます。そのために、私たちの支払った税金が、納得できる使われ方がされているか、市民目線でこれまで以上に厳しくチェックしていきます。

未来に責任の持てる江南市を作るために、「山としひろ」に力を貸してください。

出発式

日時：4月17日（日）午後1時～

場所：山としひろ事務所

飛高町門野1 ハイツ石川1階 ※「アピタ江南西店」東、「緑ヶ丘西」交差点（五差路）すぐそば

みなさんのご参加を心よりお待ちしております！！

※ 誠に恐縮ですが、駐車スペースがありませんのでお車でのご来場はご遠慮下さい。



子どもから高齢者まで、ずっと江南市で大丈夫 山としひろの重点課題

■ 保育園の民間委託に反対します。

2009年度から布袋北保育園が民間委託されていますが、保育士が相次いで退職し、大きな問題となっています。それにもかかわらず、市は古知野西保育園を2013年度から民間委託しようとしています。経費削減を主眼とした民間委託では、安定した保育を実施することができません。保護者や地域のみなさんと一緒にその動きに待ったをかけます。

■ 子どもの貧困をなくします。

18歳未満の子どもの約7人に1人、ひとり親世帯の子どもの1.8人に1人が相対的貧困状態にあります。子ども時代を貧困に過ごすことは、成長や発達に大きな影響を与え、進学や就職の機会を狭めてしまいます。県下最低レベルの教育予算の増額を求め、公教育を充実し、基礎学力の定着を図ります。少人数教育や発達障害がある子どもに対応する教職員の増員を求めます。就学援助制度の対象者の捕捉に全力で取り組みます。

■ 自殺予防対策を強化します。

自殺で命を絶つ江南市民が毎年、約20人も上っています。まさに危機的状況ですが、市はまともな自殺予防対策を講じていません。ま

ずは、自殺の実態（自殺者数など）を定期的に公表します。市職員に意識改革を促し、庁内の関係部局が連携した「自殺対策庁内連絡会議」を立ち上げます。専門家による相談態勢を充実します。

■ 地域の生活交通を確保します。

「いこまいカー」予約便事業の改善を図るとともに、市内巡回バスの運行を検討し、総合交通体系の整備を進めます。「交通弱者」「買い物弱者」の不便をなくします。

■ 議会改革を推進します。

市民のみなさんから、しばしば「議会がない時は、どんな活動をしているのか？」とたずねられます。「議員は何をしているのか分からない」ということが、議員や議会に対する不信につながっています。

議員活動をきちんと報告することは、議員の当然の責務です。これまで以上に、日常活動を地道に行います。さらに、ホームページやツイッターでの情報発信を強化し、若い世代にも市政に関心を持っていただけるよう努力します。

議会や議員のこれまでのあり方を抜本的に見直し、その責任が果たされるよう、「議会基本条例」を制定します。

《連絡先：山としひろ事務所》

〒483-8332 飛高町門野1 Tel: 55-4739 Fax: 74-3588

E-mail: info@yamatoshihiro.com URL: <http://www.yamatoshihiro.com>